



8月、9月のテーマ
出動! 国際緊急援助隊

1時間目	どんな仕事があるの?
2時間目	準備完了、さあ出発!
3時間目	隊員の持ち物を見て!
4時間目	スマトラ沖大地震・インド洋津波

被災地(被災地)にかけつける国際緊急援助隊は、どんなものを持っていくのでしょ。今回は、隊員の持ち物を見てみましょう。

命を救う大切な道具
緊急援助隊は、チームによって持つていくものがちがいます。救助チームはたおれた建物などに閉じこめられた人を、探して助け出すための道具をたくさん持つていきます。

トや食料、水などご合わせる、五トンの荷物になります。

いちばん大きな荷物は?
医療チームの荷物は、薬、医療器具、レントゲンなどのほか、診療用テントや食料、水などを合わせ、二トンほどになります。ホテルがてわれてしまっている場合に備えて、生活用のテントや機材も持つていく場合は、

援助活動を支えるさまざまな道具

中でもっとも大きい荷物の一つは、ヘリコプター。森林火災の消火や、海で遭難した人を探すため

常食を持つていきます。お湯や水をくわえるだけですぐに食べられるアルファ米や缶詰、固形みそ汁

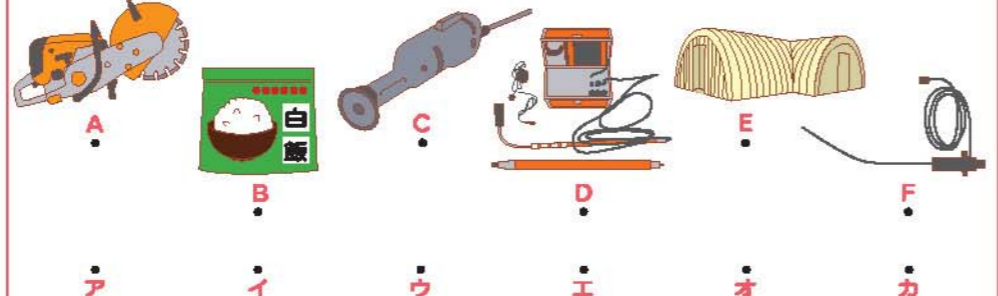
また、水はミネラルウォーターを飲みます。おなかをこわしてしまつては、何のために活動しているのか分からなくなるからです。



荷物の山を前に活動の準備を始める隊員たち。写真は2006年のインドネシア・ジャワ島中部地震の被災地で

話してみよう

下のA~Fのイラストは、どれも緊急援助隊の道具です。どんな名前でのどのような使い方をするのかA~Fから選び、線で結びましょう。



- | | | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------|----------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| A | B | C | D | E | F |
| ギブスカッター | ファイバースコープ | エンジンカッター | アルファ米 | ポーカメラ | 十字テント |
| 骨折した人にまかれたギブスを切る機械。国際緊急援助隊には最近導入されました | 小型カメラがついた捜索機材。自由自在に曲がるので、せまいところにも入ります | コンクリートの壁や鉄のドアを切る機械。救助チームが使います | 緊急援助隊の非常食。家庭でも非常袋に入れておくと便利 | 先端にカメラがついた捜索機材。相手の声が聞け、自分の声も伝えられます | 先空気でふくらむテント。診療室や災害対策本部用として使います |

結んでみようの答え A-ウ、B-エ、C-フ、D-ホ、E-カ、F-イ

国際緊急援助隊20周年でイベント

世界の被災地で活躍する国際緊急援助隊は、派遣する法律ができてから今年で二十周年をむかえます。これを記念して、二十二日、東京の「JICA地球ひろば」(渋谷区広尾)でイ



ベントが行われま。見てごころの一つは、救助犬のデモンストレーション。救助犬たちが被災地でどんな活躍をするのかを学ぶことができ

で紹介した、テントや医療器具など、緊急援助隊が使う道具を見ることもできます。

日時 九月二十二日(土)午前十一時~午後五時
場所 JICA地球ひろば(東京メトロ日比谷線広尾駅から徒歩一分) 問い合わせは同館フリーダイヤル0120・767278へ(自働休館)。



食べ物にはかならず火を通します